

令和2年9月7日発行

あかるく やむらかく やさしく
 社会福祉法人 湖岸会
 デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 亀橋町 1416番地
 TEL (0957) 27-4500
 FAX (0957) 27-4501

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)

ふる里からの 「ふくろうだより」 9月号

今年の指針
“輝”

“輝く 笑顔に 幸せ いっぱい”

コロナウィルスの終息が見えないまま残暑を迎えました。私自身、マスクの着用、三密の励行、相手との距離を保つソーシャルディスタンス(社会的距離)を励行しつつ、とにかく意識して生活する毎日です。大変な世の中になったなあと感じています。これからは残暑との戦いです。熱中症で救急搬送されるニュースも耳にするようになりました。日常生活が外部から強制的に制限されているような感じも受けます。仕事柄、高齢者の皆さんとの生活が中心の私ですが、心配は利用者様のことばかり。外出が制限され自宅に閉じこもりになられることが多いために、人との接触や活動が極端に減り、そのことから身体機能の低下による転倒や思考能力の低下といったことが生じていることです。自宅での閉じこもりは、生活に活力がなくなっていき、孤独・孤立になってしまいます。デイサービスセンターや老人クラブへの参加は、生活に喜びを感じるばかりではなく、会話が増え、表情に活気が出て、生活の充実を味わえるのです。

生活が楽しくなるのは、明るい家庭が元になります。明るい家庭は、互いの挨拶から始まり感謝の言葉かけが多い家族です。私は毎朝、いの一番に湖畔の宿ふる里のみなさんに“おはよう”の挨拶に参ります。皆様お元気に笑顔で言葉を返して下さい。私の心の中に気持ちの良い朝一番の雰囲気を作られます。それぞれお一人ずつへの挨拶から始まり、睡眠の様子、食事のこと、今日一日のことをお話します。私の表情で気持ち良くなれたら嬉しいのですが…

9月は、ふる里にとって一年間の中で最も大事な月になります。そうです、敬老の日の月だからです。9月ふる里では、最高の生活で最高の喜びを一緒に味わう予定です。これまで経験された方もさぞかし期待されてることでしょ。さらに、記念になりますようにと手作りのプレゼントを制作しお渡しします。湖畔の宿の職員も一緒に制作しますので最高に素敵なプレゼントになる事でしょう。毎年プレゼントには『“笑顔”が付く言葉』を添えさせてもらっています。今年の言葉は、**輝く 笑顔に 幸せ いっぱい**です。今年は新たに湖畔の宿ふる里で生活される方々が増えました。入居されている方、デイサービスなどに通ってこられる方々から毎日華やかで輝かしい笑顔に向けていただいています。皆さんの毎日の明るい笑顔に心から感謝しています。「**笑顔は心をつなぐ架け橋である。**」私の大好きな言葉です。コロナや熱中症で人との交わりが少なくなっていますが、ふる里での輝く笑顔の生活を通じて、幸せいっぱいを味わいましょう。これからは、これまで以上にお元気に、楽しく、長生きいたしましょう！**敬老の日おめでとうございます。**

From センター長 森 隆 敏

八月



行事

8月行事は、『縁日』を18日(火)、19日(水)、20日(木)の三日間で行いました。9年ぶりとなる縁日の行事では、「射的」と「輪投げ」と「ヨーヨー釣り」の三つの遊びのブース(場所)を用意しました。その中から皆さんには、二つを選び遊んで頂きました。各ブースの飾りつけに職員が担当で分かれ、色んな特色が出ていて華やかさがあり、見てもワクワクする様な気持ちになりました。どのコーナーも、皆さんが集中した表情で遊びを楽しまれている様子が伺えました。遊びで見事商品を取ることが出来た時、周りのお仲間さんや職員に見せたり、とても喜ばれてました。三日間、笑顔いっぱい楽しい時間を過ごされました。





遊びが終わると、おやつタイム。かき氷と水ようかんを用意して、どちらか一つを選んで食べて頂きました。かき氷は、いちごとメロンとレモンとブルーハワイの味を用意しました。水ようかんは、一日目にマンゴー、二日目にブドウ、三日目にリンゴと爽やかな物を厨房スタッフに作って頂きました。どれを選べば良いのか、悩まねながらも選ばれた物が美味しいと喜んで食べられてました。



行事の締めくくりは、大村音頭と炭坑節を職員と利用者さんと踊りました。全員でキラキラのうちわを持って踊ったり、周りで見ている方は、仰いだりされていて華やかな盆踊りでした。



センター長からのサプライズ演出で、太鼓の披露がありました。1日目と2日目は、デイ職員の中邑さんと、3日目は“湖畔の宿ふる里”職員の中村君と演奏されました。突然の太鼓披露に、利用者さんだけでなく職員も大喜びしました。あまりの上手さに惚れ惚れしましたし、涙を流される方もいて、本当に感動しました。



居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援などを行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー(介護支援専門員)が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は**無料**です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



9月の行事予定

◆ふる里9月行事 『敬老感謝週間』
22(火)・23日(水)・24日(木)

◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 8日(火)・30日(水)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 10日(木)・28日(月)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 18日(金)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前申入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 29日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(2日、9日、16日、30日予定)



今月の作品



左の写真は、毎月2回行われている「書道教室」の様子です。毎回、朝の挨拶の後に、お屋から書道教室があることを伝え、興味のある方は自由に参加できるのです。皆さんとても楽しみにされている活動の一つです。中村先生と一緒に触れ合う習字の時間を集中しながら楽しんで参加されています。お題の文字は、楷書、草書、2文字、4文字、6文字など自分の好きな言葉を選ばれています。出来上がった作品は、ふる里の玄関に飾っています。来られた際には、是非ご覧ください。

大村でのコロナ感染も少し落ち着いたようですが油断なりません。ふる里では皆さんが安全に過ごしていただけるように、消毒など日々徹底していきます。コロナ感染はもちろん今後は、熱中症など注意することは沢山ありますので体調管理には、十分気を付けられてください。

編集後記 末永直己